



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

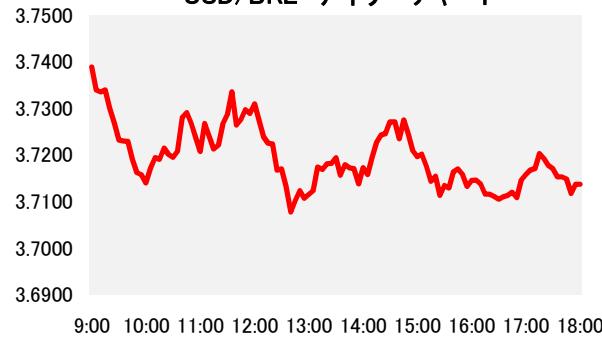
			1月2日	1月3日	1月4日	1月7日	1月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7870	3.7590	3.7150	3.7330	3.7140	-0.0190
	BRL/JPY	Spot	28.820	28.660	29.20	29.10	29.25	+0.15
	EUR/USD	Spot	1.1344	1.1394	1.1399	1.1478	1.1441	-0.0037
	USD/JPY	Spot	109.11	107.74	108.50	108.65	108.63	-0.02
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.429	6.435	6.451	6.457	6.448	-0.008
	Future	1Year(p.a.)	6.457	6.495	6.527	6.590	6.588	-0.002
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.235	3.256	3.274	3.332	3.428	+0.095
	USD	1Year(p.a.)	3.450	3.460	3.509	3.563	3.621	+0.058
株式	Bovespa指数	91,012.31	91,564.25	91,840.81	91,699.06	92,031.88	332.82	
CDS	CDS Brazil 5y	205.58	202.68	191.96	186.51	184.79	-1.72	
商品	CRB指数	170.390	171.552	173.355	174.635	175.965	+1.33	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

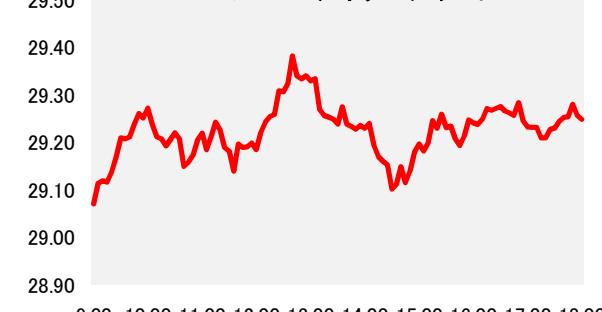
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	-0.69%	-0.45%	-1.14%
FGV CPI IPC-S	0.43%	0.44%	0.29%
鉱工業生産(前月比)	0.2%	0.1%	-0.1%
鉱工業生産(前年比)	-0.4%	-0.9%	0.8%
自動車販売台数	--	234531	230945
自動車生産台数	--	177700	245126
(米)JOLT求人	7050	6888	7079

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

ロレンゾニ伯官房長官	来週ボルソナロ大統領に年金改革案を提出する
------------	-----------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.7370で寄り付き、直後に日中安値3.7410を付けた。PTAX決定に向けてのドル売り需要が強まると、レアルは正午過ぎに日中高値3.7060まで上昇。その後は材料難の中で3.71から3.73でのレンジ推移が続き、結局3.7140でクローズした。
- 本日発表された11月の伯鉱工業生産は前月比で+0.1%と市場予想(+0.2%)を下回った。前回10月分も前月比+0.2%から▲0.1%に下方修正された。5ヶ月ぶりのプラス水準となるも、未だ明確な回復基調は確認されなかった。
- 本日、米政府は7日より中国で実施されている米国通商協議について、9日も継続される旨を発表。当初は8日まで実施される予定だったが、日程が延長される形となった。両国の貿易摩擦懸念問題の緩和に期待がかかる中、引き続き同協議の結果に注目が集まる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。